

# 第2学年 1学期

科目		評価について
<b>国語</b>	言葉の使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)	<p>【ちいさいおおきい】【えいっ】【「言葉あそび」をしよう】【きつねのおきやくさま】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。</li> <li>【つづけてみよう-日記-】</li> <li>・長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。</li> <li>【ひろい公園】【すみれとあり】【「生きもの」クイズを作ろう】</li> <li>・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。</li> <li>【漢字の広場を中心に全単元】</li> <li>前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。</li> <li>【かたかなで書く言葉】</li> <li>片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。</li> <li>【図書館で本をさがそう】</li> <li>読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。</li> <li>【いなばのしろうさぎ】</li> <li>昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。</li> </ul>
	順序立てて考え、自分の思いや考えをもち伝えることができる。 (思考・判断・表現)	<p>【ちいさいおおきい】【えいっ】【きつねのおきやくさま】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。</li> <li>【えいっ】</li> <li>「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。</li> <li>【すみれとあり】</li> <li>「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。</li> <li>【図書館で本をさがそう】【すみれとあり】</li> <li>「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</li> <li>【きつねのおきやくさま】</li> <li>「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。</li> <li>【つづけてみよう-日記-】【一年生で学んだ漢字】【「生きもの」クイズを作ろう】</li> <li>「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。</li> <li>【すみれとあり】</li> <li>「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</li> <li>【「生きもの」クイズを作ろう】【「かんさつはっけんカード」を書く】</li> <li>「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。</li> <li>【すみれとあり】</li> <li>「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</li> <li>【声のものをさしをつかおう】【うれしくなる言葉】</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。</li> <li>【えいっ】【ひろい公園】</li> <li>「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。</li> </ul>
	国語に対する関心をもち、思いや考えを伝え合い、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)	<p>【ちいさいおおきい】【つづけてみよう-日記-】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の見通しをもって、進んで音読したり、日記を書いたりしようとしている。</li> <li>【えいっ】【きつねのおきやくさま】</li> <li>・進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもっておもしろいところを紹介しようとしている。</li> <li>【ひろい公園】</li> <li>・積極的に自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、学習課題に沿って質問に答えようとしている。</li> <li>【漢字のひろば】</li> <li>・積極的に漢字の筆順を理解し、学習の見通しをもって正しい筆順で漢字を書こうとしている。</li> <li>【すみれとあり】</li> <li>・進んで時間的な順序や事柄の順序などを考え、内容の大体を捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。</li> <li>【言葉あそびをしよう】</li> <li>・進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付こうとし、学習の見通しをもって音読しようとしている。</li> <li>【かたかなで書く言葉】</li> <li>・積極的に片仮名で書く語の種類を知ろうとし、今までの学習を生かして文を書こうとしている。</li> <li>【図書館で本をさがそう】</li> <li>・積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本の探し方を知らようとしている。</li> <li>【「生きものクイズ」を作ろう】</li> <li>・積極的に必要な事柄を集めたり確かめたりし、学習の見通しをもって「生きものクイズ」を作ろうとしている。</li> <li>【うれしくなる言葉】</li> <li>・積極的に言葉には事物の内容を表す働きや経験したことを伝える働きがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって「うれしくなる言葉」を伝え合おうとしている。</li> <li>【いなばのしろうさぎ】</li> <li>・進んで昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、今までの学習を生かして昔話や神話・伝承の書かれた本を探して読もうとしている。</li> <li>【「かんさつ発見カード」を書く】</li> <li>・粘り強く事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、学習の見通しをもって「かんさつ発見カード」を書こうとしている。</li> <li>【言葉のなかまさがしをしよう】</li> <li>・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって漢字の意味のつながりを知らようとしている。</li> </ul>

# 算数

<p>数量、図形、表やグラフについて理解し、正しく計算や測定をすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【わかりやすく表そう】 ・身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすることができる。 【たし算のしかたを考えよう】 ・2位数の加法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。 【ひき算のしかたを考えよう】 ・2位数の減法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。 【長さをはかってあらわそう】 ・長さについて単位と測定の意味や、単位の関係、物差しを目盛りの仕組みを理解し、およその見当を付け長さの単位を適切に選択して身の回りのものの長さを測定したり、指定された長さの直線をひいたりすることができる。 【100より大きい数をしらべよう】 ・3位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりすることができる。 【水のかさをはかってあらわそう】 ・体積について単位と測定の意味や、単位の関係を理解し、およその見当を付け体積の単位を適切に選択して身の回りに入る水の入れ物に入る水の体積を測定することができる。 【時計を生活に生かそう】 ・時刻と時間の区別、及び日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、時刻や時間を求めたり、表したりすることができる。</p>
--	---

<p>数量や形の特徴を捉えることができ、筋道を立てて考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【わかりやすく表そう】 ・データを整理する観点に着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察している。 【たし算のしかたを考えよう】 ・数の仕組みに着目し、2位数の加法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。 【ひき算のしかたを考えよう】 ・数の仕組みに着目し、2位数の減法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。 【長さをはかってあらわそう】 ・普遍単位の必要性に気付き、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。 【100より大きい数をしらべよう】 ・10や100のまとまりに着目し、十進位取り記数法の仕組みを考え表現したり、数を相対的な大きさから捉えたりしている。 【水のかさをはかってあらわそう】 ・長さの学習を基に、普遍単位の必要性に気付き、身の回りに入る水の入れ物の特徴をその中に入る水の体積に着目して捉え、目的に応じた単位で体積を的確に表現したり、比べたりしている。 【時計を生活に生かそう】 ・時間の単位に着目し、図などを用いて時刻と時間の求め方を考え、説明している。</p>
---	---

<p>数や図形に親しみ、算数のよさや楽しさを感じながら学ぶことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【わかりやすく表そう】 ・身の回りの事象に関心をもち、表やグラフを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【たし算のしかたを考えよう】 ・2位数の加法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【ひき算のしかたを考えよう】 ・2位数の減法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【長さをはかってあらわそう】 ・身の回りにあるものの長さに関心をもち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【100より大きい数をしらべよう】 ・10や100のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【水のかさをはかってあらわそう】 ・身の回りに入る水の入れ物に入る水の体積に関心をもち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【時計を生活に生かそう】 ・時刻や時間に関心をもち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。</p>
--	--

# 生活

<p>自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付き、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【春だ今日から2年生】 ・春の身近な自然の観察を通して、四季の変化や春に合わせて生活の様子が変わることについて気付いている。 【大きなあれわたしの野さい】 ・植物を継続的に栽培する活動を通して、植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。 【どきどきわくわくまちたんけん】 ・地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、自分の身近な地域には、さまざまな場所があり、さまざまな人がいることに気付いている。 【生きものなかよし大作せん】 ・動物を探して捕まえたり、飼育したりする活動を通して、動物が成長していることや、自分たちと同じように生命をもっていることに気付いている。</p>
--	--

<p>身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【春だ今日から2年生】 ・春の身近な自然の観察を通して、夏、秋、冬の様子と比べ、身近な自然の違いや特徴を見付けている。 【大きなあれわたしの野さい】 ・植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の変化や成長の様子に関心をもち働きかけている。 【どきどきわくわくまちたんけん】 ・地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、身近な地域の場所と自分との関わりについて考えている。 【生きものなかよし大作せん】 ・動物を探して捕まえたり、飼育したりする活動を通して、動物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち働きかけている。</p>
--	--

<p>身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【春だ今日から2年生】 ・春の身近な自然の観察を通して、春の自然や地域の安全を守っている人に親しみ、地域で安全に生活しようとしている。 【大きなあれわたしの野さい】 ・植物を継続的に栽培する活動を通して、生き物に親しみを持ち、大切にしようとしている。 【どきどきわくわくまちたんけん】 ・地域のさまざまな場所を訪問したり利用したりする活動を通して、地域の人々と適切に接したり、安全に気を付けて生活したりしようとしている。 【生きものなかよし大作せん】 ・動物を探して捕まえたり、飼育したりする活動を通して、動物への親しみをもって、生き物を大切にしようとしている。</p>
<p>音楽</p> <p>音楽の仕組みに気付き、歌唱、楽器、音楽づくりができる。 (知識・技能)</p>	<p>【朝のリズム】 ・曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・互いの歌声や伴奏を聴きながら、声を合わせて歌ったり、拍に合わせてリズム打ちしたりする技能を身に付けている。 【強さやはやさをかんじて】 ・曲想と、強弱や速度、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 【リズムやドレミとなかよし】 ・曲想とリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。 ・互いの歌声や音を聴き、拍に合わせて歌ったりリズム遊びをしたりする技能や、階名で模唱したり、リズム譜などを見て演奏したりする技能を身に付けている。 【音のスケッチ】 ・音の重なりや、フレーズのつなげ方の特徴に、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ・音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。</p>
<p>音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、音楽の楽しさを感じながら味わって聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【朝のリズム】 ・旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 【強さやはやさをかんじて】 ・強弱や速度、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、歌詞や曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。 【リズムやドレミとなかよし】 ・リズム、音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、言葉とリズムとの関わりや曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いをもったり、リズム遊びを通して音楽づくりの発想を得たりしている。 【音のスケッチ】 ・和音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていかにについて思いをもっている。</p>
<p>楽しく音楽に関わり、身の回りの様々な音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【朝のリズム】 ・歌唱やリズム打ちに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組んでいる。 【強さやはやさをかんじて】 ・強弱の変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組んでいる。 【リズムやドレミとなかよし】 ・リズム表現や鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組んでいる。 【音のスケッチ】 ・鍵盤楽器で音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協動的に学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>図画工作</p> <p>材料や用具の使い方を知り、表し方を工夫してつくることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【すきなことなかに】 ・絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気付いている。 ・表したい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。 【ねん土がうごき出す！】 ・粘土に働きかけることを通して、触った感じや形の変化に気付いている。 ・粘土をにぎる、穴を開ける、たたいてのばすなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。 【新聞紙とあそぼう】 ・新聞紙に働きかけることを通して、形や触った感じの変化に気付いている。 ・新聞紙をねじったり裂いたり穴を開けたりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。 【ほかしあそびで】 ・いろいろなこすり方を試すことを通して、そこから生まれる形や色の美しさや面白さに気付いている。 ・いろいろなこすり方を試したり組み合わせたりしながら工夫して表している。 【ふしぎないきものあらわれた】 ・絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、はじき絵から生まれた形や色の面白さに気付いている。 ・生き物の形や、生き物のまわりの色づかいなどの表し方を工夫して表している。 【みんなでワイワイ！紙けん玉】 ・互いの作品で遊ぶことを通して、けん玉の形や色の面白さやよさに気付いている。 ・好きな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造を考えたりすることができる。 【えのぐじま】 ・互いの作品を見合うことを通して、互いの「えのぐじま」の形や色、筆触の違いなどに気付いている。 ・筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。</p>

<p>表現したいことを楽しく発想したり、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【好きなことなかに】 ・経験をもとに表現したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【ねん土がうごき出す！】 ・粘土に触った感じやそこから生まれる形をもとに造形的な活動を思い付き、どのように活動するかを考えている。 【新聞紙とあそぼう】 ・新聞紙に働きかけることから生まれる形をもとに造形的な活動を思い付き、どのように活動するかを考えている。 【ぼかしあそびで】 ・クレヨンやパスをぼかした形や色などをもとに表現したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【ふしぎなきものあらわれた】 ・はじき絵の技法から表現したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【みんなでワイワイ！紙けん玉】 ・仕組みをもとにつくりたいけん玉を思い付き、どのように表すかを考えている。 【えのぐじま】 ・「えのぐじま」「カラフルななみ」などの言葉から表現したいことを見付け、どのように表すかを考えている。</p>
<p>友達と関わり合い、楽しく表現したり鑑賞したりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【好きなことなかに】 ・自分が好きなことを絵に表すことに関心をもち、楽しく取り組もうとしている。 【ねん土がうごき出す！】 ・粘土に積極的に働きかけ、いろいろな形を見付けることを楽しもうとしている。 【新聞紙とあそぼう】 ・全身で新聞紙に働きかけながら、いろいろな形や触った感じの変化などを見付けることを楽しもうとしている。 【ぼかしあそびで】 ・クレヨンやパスを用いたぼかし遊びに関心をもち、楽しく取り組もうとしている。 【ふしぎなきものあらわれた】 ・はじき絵の技法に関心をもち、あらわれたら面白い生き物を描く活動に楽しく取り組もうとしている。 【みんなでワイワイ！紙けん玉】 ・けん玉をつかって遊ぶ活動に関心をもち、楽しく取り組もうとしている。 【えのぐじま】 ・絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いて楽しく取り組もうとしている。</p>
<p><b>体育</b></p> <p>運動の仕方を知り、いろいろな運動ができる。 (知識・技能)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】 ・手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。 【走の運動遊び】 ・いろいろな方向に走ったり、低い障害物を走り越えたりすることができる。 【マットを使った運動遊び】 ・いろいろな方向へ転がり、手で支えて体の保持や回転をすることができる。 【表現遊び】 ・身近な題材の特徴を捉え、全身で踊ることができる。 【水遊び】 ・水につかって歩いたり走ったりすることやもぐる・浮く運動遊びでは、息を止めたり吐いたりしながら、水にもぐったり浮いたりすることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び(用具)】 ・用具を持つ、降ろす、回す、転がす等の動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。</p>
<p>それぞれの運動を工夫して活動し考えたことを他者に伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】【多様な動きをつくる運動遊び】 ・体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【走の運動遊び】 ・走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに考えたことを友達に伝えることができる。 【マットを使った運動遊び】 ・器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【表現遊び】 ・身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【水遊び】 ・水の中を移動したり、もぐったり浮いたりする簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えたりすることができる。</p>
<p>きまりを守り、なかよく、すすんで運動することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】【多様な動きをつくる運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 【走の運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けることができる。 【マットを使った運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。 【表現遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、誰とも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。 【水遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、水遊びの心得を守って、安全に気を付けたりすることができる。</p>

※音楽科については、感染症の影響により、学習題材を変更する可能性があります。その場合、学習題材に合った評価基準を設定し、指導と評価の一体化を図っていきます。

# 第2学年 2学期

科目		評価について
国語	<p>言葉の使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)</p>	<p>【話したいな 聞きたいな 夏休みのこと】 ・姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 【漢字のひろばを中心とした全単元】 ・前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。 【漢字のひろば】 ・文の中における主語と述語との関係に気付いている。 【わにのおじいさんのたからもの】【「しかけ絵本」を作ろう】 ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 【はんたいのいきの言葉、にたいみの言葉】【おもしろいもの 見つけたよ】【しを読もう】 ・身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付く、語彙を豊かにしている。 【町のすてきをつたえます】 ・長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 【この間になにながあった】【さげが大きくなるまで】【クラスのお楽しみ会をひらこう】【おもちゃのせつめい書を書こう】 ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 【ないた赤おに】 ・語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。</p>
	<p>順序立てて考え、自分の思いや考えをもち伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【話したいな 聞きたいな 夏休みのこと】【さげが大きくなるまで】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 【クラスお楽しみ会をひらこう】 ・「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 【わにのおじいさんのたからもの】【しを読もう】【ないた赤おに】 ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 【わにのおじいさんのたからもの】【この間になにながあった】【さげが大きくなるまで】【ないた赤おに】【お話じゅつつかんをつくらう】 ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 【さげが大きくなるまで】【しかけ絵本を作ろう】 ・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 【この間になにながあった】【しかけ絵本を作ろう】 【読むこと】において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 【お話じゅつつかんをつくらう】 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 【町の「すてき」をつたえます】【この間になにながあった】【しかけ絵本を作ろう】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 【町の「すてき」をつたえます】【おもちゃのせつめい書を書こう】 ・「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 【漢字のひろば】【わにのおじいさんのたからもの】【町の「すてき」をつたえます】【おもしろいもの 見つけたよ】 【みじかい言葉で】【おもちゃのせつめい書を書こう】 ・「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 【おもしろいもの 見つけたよ】 ・「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけている。</p>
	<p>国語に対する関心をもち、思いや考えを伝え合い、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【全単元】 ・学習内容に応じて、積極的に文章を読んだり、書いたり、紹介したり、発表したり、説明しようとしていたりしている。 【話したいな 聞きたいな 夏休みのこと】 ・進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして夏休みのできごとを紹介しようとしている。 【漢字のひろば】 ・積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって二つの漢字でできている言葉を読んだり書いたりしようとしている。 ・積極的に文の中における主語と述語の関係に気付こうとし、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。 【わにのおじいさんのたからもの】 ・進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って登場人物に手紙を書こうとしている。 【はんたいのいきの言葉、にたいみの言葉】 ・積極的に言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。 【町の「すてき」をつたえよう】 ・積極的に事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、今までの学習を生かして報告する文章を書こうとしている。 【この間になにながあった】 ・積極的に共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解し、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。 【さげが大きくなるまで】 ・積極的に文章の中の重要な語や文を考えて選び出し、学習課題に沿ってさげが大きくなる様子を説明しようとしている。 【おもしろいもの、見つけたよ】 ・進んで文章に対する感想を伝え合い、学習の見通しをもって記録する文章を書こうとしている。 【しを読もう】 ・進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。 【ないた赤おに】 ・進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って心に残ったところを文章にまとめようとしている。 【お話じゅつつかんを作ろう】 ・積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって本を紹介しようとしている。積極的に互いの話に関心をもち、今までの学習を生かして少人数で話し合おうとしている。 【みじかい言葉で】 ・積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、学習の見通しをもって心が動いたことや短い言葉で書こう</p>

		<p>・積極的に語と語や文と文との親とカに注意しながら、字目の元通しをもつて心が動いたことを短い言葉で書いたりしている。</p> <p>【しかけ絵本を作ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・順序などを考え、学習課題に沿って「しかけ絵本」を作ろうとしている。</li> </ul> <p>【おもちゃのせつめい書を書こう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・粘り強く語と語や文と文との続き方に注意し、学習の見通しをもって説明する文章を書こうとしている。</li> </ul>
算数	<p>数量、図形、表やグラフについて理解し、正しく計算や測量をすることができる。</p> <p>(知識・技能)</p>	<p>【計算のしかたをくふうしよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加法の結合法則や( )の用い方を理解するとともに、簡単な加減法の暗算ができる。</li> <li>【ひっ算のしかたを考えよう】</li> <li>・2位数の加法及びその逆の減法の計算について、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解し、筆算の手順を基に確実に計算することができる。</li> <li>【さんかくやしかくの形をしらべよう】</li> <li>・三角形や四角形、直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解するとともに、紙を折って直角を作ったり、長方形や正方形などを作図したりすることができる。</li> <li>【新しい計算を考えよう】</li> <li>・乗法が用いられる場合や乗法九九について知り、乗法の意味や乗法に関して成り立つ性質(乗数が1ずつ増えるときの積の増え方や交換法則)を理解し、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(5, 2, 3, 4の段)を構成し、確実に唱えたりすることができる。</li> <li>【九九をつくろう】</li> <li>・乗法九九について知り、乗法に関して成り立つ性質の理解を確実にするとともに、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(6, 7, 8, 9, 1の段)を構成し、確実に唱えたりすることができる。</li> </ul>
	<p>数量や形の特徴を捉えることができ、筋道を立てて考え、表現することができる。</p> <p>(思考・判断・表現)</p>	<p>【計算のしかたをくふうしよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・( )の中を1つの数とみて、式の意味を考え表現したり場面を式に表したりするとともに、3口の数の加法計算について、数量の関係に着目し、結合法則などを基に工夫して計算している。</li> <li>【ひっ算のしかたを考えよう】</li> <li>・既習の筆算を基に、数の仕組みに着目し、2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。</li> <li>【さんかくやしかくの形をしらべよう】</li> <li>・辺や頂点など図形を構成する要素に着目し、三角形や四角形、長方形や正方形などの特徴を見だし、説明している。</li> <li>【新しい計算を考えよう】</li> <li>・数量の関係に着目し、累加の考えや乗数と積の関係などを基に、乗法九九の構成の仕方を考え表現している。</li> <li>【九九をつくろう】</li> <li>・数量の関係に着目し、乗法について成り立つ性質やきまりを用いて、乗法九九の構成の仕方を考え工夫し、表現している。</li> </ul>
	<p>数や図形に親しみ、算数のよさや楽しさを感じながら学ぶことができる。(主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【計算のしかたをくふうしよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加減の計算方法について、計算法則、数の見方や構成を活用して考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。</li> <li>【ひっ算のしかたを考えよう】</li> <li>・2, 3位数の加減の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。</li> <li>【さんかくやしかくの形をしらべよう】</li> <li>・身の回りにあるものの形の中から、三角形や四角形、長方形や正方形などを見つけ図形としてとらえ、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。</li> <li>【新しい計算を考えよう】</li> <li>・数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や乗法のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。</li> <li>【九九をつくろう】</li> <li>・数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や、乗法について成り立つ性質やきまりを用いることのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。</li> </ul>
生活	<p>自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気づき、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。</p> <p>(知識・技能)</p>	<p>【うごうごくわたしのおもちゃ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、遊びやおもちゃをつくる面白さや、自然の不思議さに気付いている。</li> <li>【みんなであつかうまのしせつ】</li> <li>・公共物や公共施設の利用を通して、身の回りにはみんなで使うものがあることや、それらを支えている人々がいることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。</li> <li>【もっとなかよし まちたんけん】</li> <li>・地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活は、地域のさまざまな人や場所と関わっていることや、地域の人々が地域に寄せる思いに気付いている。</li> <li>【つたわる 広がる わたしの 生活】</li> <li>・自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることのよさや楽しさに気付いている。</li> </ul>
	<p>身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。</p> <p>(思考・判断・表現)</p>	<p>【うごうごくわたしのおもちゃ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、おもちゃがよりよく動くように改良したり、もっと楽しくなるように遊び方を変えたりなど、工夫しておもちゃや遊びをつくっている。</li> <li>【みんなであつかうまのしせつ】</li> <li>・公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設のよさを感じたり、働きを捉えたりしている。</li> <li>【もっとなかよし まちたんけん】</li> <li>・地域の人々と関わる活動を通して、地域で生活したり、働いたりしている人と自分たちの生活との関わりを考えている。</li> <li>【つたわる 広がる わたしの 生活】</li> <li>・自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり、伝えたいことや伝え方を選んだりしている。</li> </ul>

	<p>身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【うごくうごくわたしのおもちゃ】 ・身近にあるものを使って、動くおもちゃをつくる活動を通して、みんなで楽しみながら遊びを創り出そうとしている。</p> <p>【みんなでつかうまちのしせつ】 ・公共物や公共施設の利用を通して、公共物や公共施設を大切に、正しく、安全に利用しようとしている。</p> <p>【もつと なかよし まちたんけん】 ・地域の人々と関わる活動を通して、地域の人々に親しみや愛着をもち、人々と適切に接したり、安全に生活したりしようとしている。</p> <p>【つたわる 広がる わたしの 生活】 ・自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、地域の人々に親しみをもち、進んで触れ合い、交流しようとしている。</p>
<p><b>音楽</b></p>	<p>音楽の仕組みに気付き、歌唱、楽器、音楽づくりができる。 (知識・技能)</p>	<p>【めざせ楽き名人】 ・楽器の音色と演奏の仕方との関わり気付いている。 ・「指くぐり」「指またぎ」の奏法や、範奏や伴奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けている。</p> <p>【きよくに合った歌い方】 ・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり気付いている。 ・自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。</p> <p>【いい音見つけて】 ・曲想と音色など音楽の構造との関わり気付いている。 ・音色に気を付けて楽器を演奏する技能を身に付けている。</p> <p>【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「夕やけこやけ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり気付いている。 ・自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。</p> <p>【おまつりの音楽】 ・曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり気付いている。 ・互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>
	<p>音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、音楽の楽しさを感じながら味わって聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【めざせ楽き名人】 ・「かっこう」の旋律、拍やその流れ、速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。</p> <p>【きよくに合った歌い方】 ・旋律や伴奏を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った歌い方を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。</p> <p>【いい音見つけて】 ・楽器の音色、リズムや旋律の反復と変化を聴き取り、その面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲全体を味わって聴いたり、歌詞に合った楽器の音色を工夫し、どのように表すかについて思いをもったりしている。</p> <p>【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「夕やけこやけ」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。</p> <p>【おまつりの音楽】 ・太鼓の音やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えたり、演奏の楽しさを見いだして聴いたりしている。</p>
	<p>楽しく音楽に関わり、身の回りの様々な音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【めざせ楽き名人】 ・鍵盤楽器の演奏に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【きよくに合った歌い方】 ・曲想や歌詞を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【いい音見つけて】 ・楽器の音色やリズムに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「夕やけこやけ」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>【おまつりの音楽】 ・太鼓の音に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

# 図画工作

材料や用具の使い方を知り、表し方を工夫してつくることができる。  
(知識・技能)

【くっつき マスコット】  
 ・遊んだり、実際に使ったりすることを通して、作品の形や色のよさ、面白さに気付いている。  
 ・くっついたり、離れたりする磁石の特性を生かした形や色、しかけなどを試しながら工夫して表している。  
 【大きくそだて、びっくりやさい】  
 ・互いの作品を見合うことを通して、互いの「びっくりやさい」の形や色のよさや違いに気付いている。  
 ・クレヨンやカラーペン、共同絵の具の扱いに慣れるとともに、形や色、描き方を工夫して表している  
 【こんにはむぎゆたん】  
 ・手で粘土の塊へ動きかけることを通して、粘土の形や質感がさまざまに変化する面白さに気付いている。  
 ・粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表している。  
 【のりのりおはながみで】  
 ・作品づくりやできた作品を飾ることを通して、触った感じの心地よさや、重なったお花紙の形や色の面白さに気付いている。  
 ・お花紙の並べ方や重ね方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。  
 【えのぐをたらしめたかたちから】  
 ・絵の具をたらし出すことを通して、そこから偶然に生まれる線の形や色の面白さに気付いている。  
 ・絵の具の色を選んだり、垂らす向きや、重なりをいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。  
 【しぜんからのおくりもので】  
 ・自然の材料を集め、並べたりつないだりすることを通して、材料の形や色、触った感じの面白さに気付いている。  
 ・自然の材料を並べたりつないだりするなど、手や体全体の感覚を働かせ、活動を工夫してつくっている。  
 【どうぶつさんといっしょに】  
 ・互いの作品を見合うことを通して、動物やまわりの様子の形や色のよさに気付いている。  
 ・表してみたい場面になるように、形や色、描き方を工夫して表している。  
 【すけるんたんじょう】  
 ・互いの作品を見合うことを通して、透明な材料が重なったり組み合わせさったりしたときにできる色や影、形の面白さに気付いている。  
 ・透明ファイルの切り方やひねり方、組み合わせ方などをいろいろ試すなど、工夫して表している。

表現したいことを楽しく発想したり、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。  
(思考・判断・表現)

【くっつき マスコット】  
 ・磁石の特性をもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。  
 【大きくそだて、びっくりやさい】  
 ・「びっくりやさい」という言葉から想像して表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。  
 【こんにはむぎゆたん】  
 ・粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。  
 【のりのりおはながみで】  
 ・お花紙を並べたり重ねたりしたときの色や形、触った感じなどをもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。  
 【えのぐをたらしめたかたちから】  
 ・偶然にできた絵の具の形や色をもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。  
 【えのぐヒツパレインボー】  
 ・厚紙でのばした絵の具の形や色から表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。  
 【しぜんからのおくりもので】  
 ・自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思い付き、どのように活動するかを考えている。  
 【どうぶつさんといっしょに】  
 ・動物を見たり動物と遊んだときの気持ちをもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。  
 【すけるんたんじょう】  
 ・透明ファイルを切ったりひねったりしてできた形をもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。

友達と関わり合い、楽しく表現したり鑑賞したりすることができる。  
(主体的に学習に取り組む態度)

【くっつき マスコット】  
 ・磁石を利用したおもちゃや飾りをつくることに関心をもち、楽しく取り組もうとしている。  
 【大きくそだて、びっくりやさい】  
 ・「びっくりやさい」という言葉から自由に想像を広げ、楽しく絵を描く活動に取り組もうとしている。  
 【こんにはむぎゆたん】  
 ・自分らしい「むぎゆたん」を表すことに関心をもち、粘土に積極的に動きかけながら楽しく取り組もうとしている。  
 【のりのりおはながみで】  
 ・お花紙の触り心地を味わいながら、飾りをつくる活動に楽しく取り組もうとしている。  
 【えのぐをたらしめたかたちから】  
 ・たらしでできる絵の具の模様から絵に表すことに関心をもち、楽しく取り組もうとしている。  
 【えのぐヒツパレインボー】  
 ・絵の具を厚紙でのばす快さを味わいながら、楽しく取り組もうとしている。  
 【しぜんからのおくりもので】  
 ・自然の材料の形や色に関心をもち、思い付いた活動に楽しく取り組もうとしている。  
 【どうぶつさんといっしょに】  
 ・動物を見たり動物と遊んだことを思い出しながら、楽しく活動に取り組もうとしている。  
 【すけるんたんじょう】  
 ・透明な材料に興味をもち、自分らしい「すけるん」を表す活動に楽しく取り組もうとしている。

# 体育

運動の仕方を知り、いろいろな運動ができる。  
(知識・技能)

【ボールゲーム】  
 ・簡単なボール操作と攻めと守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。  
 【跳の運動遊び】  
 ・前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることができる。  
 【多様な動きをつくる運動遊び(バランス)】  
 ・姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、座る、立つ等の動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。  
 【多様な動きをつくる運動遊び(力試し)】  
 ・人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力を出きったり、力を入れたり緩めたりする力試しの動きを身に付けることができる。  
 【跳び箱を使った運動遊び】  
 ・跳び乗りや跳び下り、手を着いての、またぎ乗りやまたぎ下りをするすることができる。



<p>それぞれの運動を工夫して活動し考えたことを他者に伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【ボールゲーム】 ・簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【跳の運動遊び】 ・走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに考えたことを友達に伝えることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び(バランス)(力試し)】 ・体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p>
<p>きまりを守り、なかよく、すすんで運動することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【ボールゲーム】 ・運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。 【跳の運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に付けたりすることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び(バランス)(力試し)】 ・運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。</p>

※音楽科については、感染症の影響により、学習題材を変更する可能性があります。その場合、学習題材に合った評価基準を設定し、指導と評価の一体化を図っていきます。

## 第2学年 3学期

科目	評価について	
<p>言語</p>	<p>言葉の使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)</p>	<p>【しを読もう】【音や様子をあらわす言葉】 ・身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 【かさこじぞう】 ・語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。 【むかしあそび】 ・長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。 【むかしあそびをせつめいしよう】 ・姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 【主語とじゅつ語】 ・文の中における主語と述語との関係に気付いている。 【漢字のひろばを中心とした全単元】 ・当該学年までに配当されている漢字を読んでいる。 【こんなことができるようになったよ】 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方 方を理解して文や文章の中で使っている。 【アレクサンダとぜんまいねずみ】 ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。</p>
<p>順序立てて考え、自分の思いや考えをもち伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>順序立てて考え、自分の思いや考えをもち伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【かさこじぞう】 ・「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 【むかしあそびをせつめいしよう】 ・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 【しを読もう】【かさこじぞう】【アレクサンダとぜんまいねずみ】 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 【アレクサンダとぜんまいねずみ】 ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 【かさこじぞう】 ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 【こんなことができるようになったよ】【漢字の広場】 ・「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 【こんなことができるようになったよ】 ・「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 【こんなことができるようになったよ】 ・「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。 【アレクサンダとぜんまいねずみ】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。</p>

	<p>国語に対する関心をもち、思いや考えを伝え合い、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【全単元】 ・学習内容に応じて、学習の見通しをもち、積極的に文章を読んだり、書いたり、紹介したり、発表したり、説明しようとしていたりしている。 【しを読もう】 ・積極的に文章を読んで感じたことや分かったことを共有し、学習の見通しをもって想像したことを発表しようとしている。 【かさじぞう】 ・進んで場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって音読発表会をしようとしている。 【むかしあそび】 ・進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付き、学習の見通しをもってかたを楽しもうとしている。 【むかしあそびをせつめいしよう】 ・進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして昔の遊びの遊び方を説明しようとしている。 【主語じゅつ語】 ・積極的に文の中における主語と述語との関係に気付き、学習の見通しをもって文を読んだり書いたりしようとしている。 【漢字の広場】 ・積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって同じ読み方の漢字を正しく使おうとしている。 【こんなことができるようになったよ】 ・積極的に間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりし、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。 【音や様子をあらわす言葉】 ・積極的に言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、学習の見通しをもって文の中で使おうとしている。 【アレクサンダとぜんまいねずみ】 ・進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもち、学習課題に沿って文章にまとめようとしている。 【国語の学習 これまで これから】 ・進んで経験したことから書くことを見付け、今までの学習を生かして思い出したことや三年生でどんな学習をしたかを共有しようとしている。</p>
<p>算数</p>	<p>数量、図形、表やグラフについて理解し、正しく計算や測定をすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【1000より大きい数をしらべよう】 ・4位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりすることができる。 【長い長さははかってあらわそう】 ・長さについて単位と測定の意味や、単位の間隔を理解し、およその見当を付け長さの単位を適切に選択して身の回りのものの長さを測定し表現することができる。 【図をつかって考えよう】 ・加法と減法の相互関係について理解し、加法と減法の相互関係を表した図を用いて、図や式に表し、問題を解決することができる。 【分けた大きさのあらわし方をしらべよう】 ・具体物を操作することなどによって、1/2や1/3などの簡単な分数について知り、いくつかに等分した大きさの1つ分をついたり、それらの大きさを分数を使って表現したりすることができる。 【はこの形をしらべよう】 ・箱の形をしたものの構成要素について理解し、正方形や長方形を組み合わせたり、ひごなどを用いたりして、箱の形を構成することができる。</p>
	<p>数量や形の特徴を捉えることができ、筋道を立てて考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【1000より大きい数をしらべよう】 ・数のまとまりに着目し、十進位取り記数法の仕組みを考え表現したり、数を相対的な大きさから捉えたりしている。 【長い長さははかってあらわそう】 ・上位単位の必要性に気付き、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、既習の学習を基に長いものの長さを表す単位について考えている。 【図をつかって考えよう】 ・数量の関係に着目し、場面を図に表して構造をとらえ、式について考え表現している。 【分けた大きさのあらわし方をしらべよう】 ・分数について、元の大きさと分けた大きさの関係や、分けた大きさはすべて等しいことに着目して考えている。 【はこの形をしらべよう】 ・頂点、辺、面などの図形を構成する要素に着目し、箱の形の特徴を見いだし、説明している。</p>
	<p>数や図形に親しみ、算数のよさや楽しさを感じながら学ぶことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【1000より大きい数をしらべよう】 ・数のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【長い長さははかってあらわそう】 ・身の回りにあるものの長さに関心をもち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【図をつかって考えよう】 ・加法と減法の相互関係に関心をもち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【分けた大きさのあらわし方をしらべよう】 ・具体物や図などを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。 【はこの形をしらべよう】 ・身の回りにあるものの形の中から、箱の形をしたものを見付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。</p>
<p>生活</p>	<p>自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付き、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【あしたへ ジャンプ】 ・自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分でできるようになったことや役割が増えたことに気付いている。</p>
	<p>身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【あしたへ ジャンプ】 ・自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分のことや自分の成長を支えてくれた人々について考えている。</p>
	<p>身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【あしたへ ジャンプ】 ・自分の生活や成長を振り返る活動を通して、自分の成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの学習や生活への願いをもって意欲的に生活しようとしている。</p>

<p><b>音楽</b></p>	<p>音楽の仕組みに気付き、歌唱、器楽、音楽づくりができる。 (知識・技能)</p>	<p>【きよくのながれ】 ・曲想と音色など音楽の構造との関わりに気付いている。 【くりかえしとかさなり】 ・曲想と反復や速度など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景との関わりに気付いている。 ・互いの声や楽器の音を聴き、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。 【みんなで合わせて】 ・曲想と拍や旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・互いの歌声や音、伴奏を聴いて、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。 【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「春がきた」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに気付いている。 ・「春がきた」を自分の歌声及び発音に気を付けて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする技能を身に付けている。 【音のスケッチ】 ・時計を表す音型の反復や重なりについて、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ・音型の反復や重なりなど、音楽の仕組みを用いて簡単な音楽をつくる技能を身に付ける。</p>
<p>音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、音楽の楽しさを感じながら味わって聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>音楽表現を考えて表現に対する思いをもつことや、音楽の楽しさを感じながら味わって聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【きよくのながれ】 ・楽器の音や旋律の反復・変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。 【くりかえしとかさなり】 ・楽器の音や、旋律や音型の反復と重なり、速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもったり、曲の楽しさを見だして聴いたりしている。 【みんなで合わせて】 ・拍やその流れ、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように演奏したいかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見だして聴いたりしている。 【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「春がきた」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 【音のスケッチ】 ・拍やリズムの反復、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくなかについて思いをもったり、自分たちのつくった音楽と共通するところや、曲の楽しさを見だして「ウィーン音楽時計」を聴いたりする。</p>
<p>楽しく音楽に関わり、身の回りの様々な音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>楽しく音楽に関わり、身の回りの様々な音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【きよくのながれ】 ・楽器の音や旋律の反復・変化などをもとに、音楽が表している情景を想像することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【くりかえしとかさなり】 ・反復や重なり、速度の変化を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【みんなで合わせて】 ・友達と歌声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【にっぽんのうた みんなのうた】 ・「春がきた」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 【音のスケッチ】 ・音型を組み合わせる音楽をつくることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>
<p><b>図画工作</b></p>	<p>材料や用具の使い方を知り、表し方を工夫してつくることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【へんしんしよう】 ・身近なものを変身させる活動を通して、それぞれの形や色、触った感じの特徴や違いに気付いている。 【あなの むこうは ふしぎな せかい】 ・互いの作品を見合うことを通して、「あな」の形の生かし方や、まわりの様子の形や色のよさに気付いている。 ・好きな色を選んだり、気に入った形になるようにいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。 【めざせ！ カッターナイフ名人】 ・作品を表したり見たりすることを通して、カッターナイフが生む鋭い形の面白さやよさに気付いている。 ・安全で正しいカッターナイフの扱いに慣れ、いろいろな線の効果を試すなど、工夫して表している。 【まどのある たてもの】 ・互いの作品を見合うことを通して、建物や窓の形の面白さに気付いている。 ・カッターナイフの扱いに慣れ、表したいことをもとに建物や窓の形などを工夫して表している。 【いっばい うつして】 ・版を並べたり重ねたりして写すことを通して、写るものの形や色の美しさや面白さに気付いている。 ・版の並べ方や重ね方、写す位置をいろいろと試すなど、工夫して表している。 【かぶって へんしん】 ・つくったお面で遊ぶことを通して、お面の形や色の面白さ、持ち上げたときの軽さなどに気付いている。 ・土台となる型の形やお花紙の貼り方、飾り付けの方法などをいろいろと試すなど、工夫して表している。</p>
<p>表現したいことを楽しく発想したり、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>表現したいことを楽しく発想したり、身近な作品から自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【へんしんしよう】 ・身近なものの形や色、触った感じなどの特徴や面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。 【あなの むこうは ふしぎな せかい】 ・「あな」という言葉から想像して表現したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【めざせ！ カッターナイフ名人】 ・カッターナイフで切った紙の形をもとに表現したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【まどのある たてもの】 ・カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動に楽しく取り組もうとしている。 【いっばい うつして】 ・ローラー遊びや型紙版画の表現から表現したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【かぶって へんしん】 ・自分を変身してみたい姿をもとにつくりたいお面を思い付き、どのように表すかを考えている。</p>
<p>友達と関わり合い、楽しく表現したり鑑賞したりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>友達と関わり合い、楽しく表現したり鑑賞したりすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【へんしんしよう】 ・身近なものの形や色などを再度違った角度から見直しながら、変身させる活動に楽しく取り組もうとしている。 【あなの むこうは ふしぎな せかい】 ・穴でつながる二つの世界を描くことに興味をもち、想像を広げながら楽しく取り組もうとしている。 【めざせ！ カッターナイフ名人】 ・カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動に楽しく取り組もうとしている。 【まどのある たてもの】 ・カッターナイフで紙を切る快さを味わいながら、活動に楽しく取り組もうとしている。 【いっばい うつして】 ・型紙版画の表現に興味をもち、版で現す活動に楽しく取り組もうとしている。 【かぶって へんしん】 ・お面をつくって変身することの興味をもち、楽しく取り組もうとしている。</p>

# 体育

<p>運動の仕方を知り、いろいろな運動ができる。 (知識・技能)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】 ・手軽な運動遊びを行い、心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。</p> <p>【ボールゲーム】 ・簡単なボール操作と攻めと守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。</p> <p>【鬼遊び】 ・一定の区域で逃げる、追いかける、陣地を取り合うなどを行うことができる。</p> <p>【多様な動きをつくる運動遊び(移動)】 ・姿勢、速さ、リズム、方向等を変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでの駆け足などの運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に付けることができる。</p> <p>【跳び箱を使った運動遊び】 ・跳び乗りや跳び下り、手を着いての、またぎ乗りやまたぎ下りを行うことができる。</p>
<p>それぞれの運動を工夫して活動し考えたことを他者に伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【体ほぐしの運動遊び】【多様な動きをつくる運動遊び(移動)】 ・体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p> <p>【ボールゲーム】【鬼遊び】 ・簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p> <p>【跳び箱を使った運動遊び】 ・器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p>
<p>きまりを守り、なかよく、すすんで運動することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【ボールゲーム】【鬼遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。</p> <p>【体ほぐしの運動遊び】【多様な動きをつくる運動遊び(移動)】 ・運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。</p> <p>【跳び箱を使った運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。</p>

※音楽科については、感染症の影響により、学習題材を変更する可能性があります。その場合、学習題材に合った評価基準を設定し、指導と評価の一体化を図っていきます。